

たちばなしていえん 立花氏庭園

所在地/柳川市
指 定/名勝



たちばなしていえん
立花氏庭園は、美しい掘割（水路）

が残されている柳川市の中心部にあります。今から約400年前、柳川市は柳川藩とよばれ、その藩主（藩のリーダー）を立花家がつとめていました。このお庭は、藩主立花家の屋敷として約300年前につくられました。その後、今から約150年前に大きく改修し、ヨーロッパの影響を受けた建物や、海をイメージした大きな池とたくさんの松があるお庭「松濤園」がつくられました。松濤園の池の水は、柳川の町中を流れる掘割（※）の水を利用しています。

それぞれの市町村によって、自然風景は大きく異なりますが、柳川市は、のりの産地として有名な有明海に面し

ています。柳川の町中にめぐらされた掘割は、重いものを船で運ぶための大切な水路であり、そこに流れる水は柳川市に住む人々の飲み水としても利用されていました。

現在、立花氏庭園の建物やお庭は、旅館や結婚式場として多くの人に使われています。お庭の近くには立花家の歴史を学ぶことのできる立花家史料館があり、貴重な刀やよろい、絵などが展示されています。

※掘割：地面を掘って水を通した所

【もっとくわしく調べたい】

○柳川市生涯学習課 柳川市三橋町正行 431 Tel 0944-77-8832

○柳川古文書館 柳川市隅町 72-1 Tel 0944-72-1037

【立花史庭園に行ってみよう】

○柳川藩主邸 御花 柳川市新外町 1-1 (料金) 大人 700 円 / 小・中学生 300 円

※立花家史料館も敷地内にあります。